

2024年8月6日

お客様各位

日置電機株式会社
品質保証部デジタルハイテスタ 3238・3239 不具合について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
このたび、デジタルハイテスタ 3238・3239 におきまして確度仕様外となる不具合が生じるおそれがあることがわかりましたので連絡させていただきます。
貴社にはたいへんご迷惑をおかけすることになり深くお詫び申し上げますとともに、本対応に対するご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

— 記 —

1. 不適合内容

3238 および 3239 の測定回路で使用している部品の廃止に伴い、2020年3月生産分から部品変更を行いました。部品内部の配線抵抗値が旧部品よりも高くなったため、ダイオードテストファンクションの確度仕様を満たさない製品があることがわかりました。

※確度仕様よりも最大で1mV程度高い値が表示される場合があります。確度仕様を満たさない場合においても、ダイオードの極性の判別には影響がありません。

2. 対象製品

- 対象製品：デジタルハイテスタ 3238・3238-01・3239・3239-01
- 対象時期：2020年3月～2022年4月に生産した製品（製造番号 2003XXXXX ～2204XXXXX）

3. 対象品の対応について

- 変更した部品の配線抵抗を考慮し、ダイオードテストファンクションの確度仕様を変更させていただきます。製品自体に変更はありませんので、お客様にてご対応していただくことはございません。
- 変更前後の確度仕様

変更後の確度仕様は下記ようになります。

※変更後の確度仕様においても、ダイオードの極性判別には影響はありません。

表1. ダイオードテストファンクションの確度仕様

SPEED	変更前	変更後
SLOW	±100ppm rdg. ±2dgt.	±100ppm rdg. ±95dgt.
MEDIUM	±100ppm rdg. ±8dgt.	±100ppm rdg. ±100dgt.
FAST	±150ppm rdg. ±100dgt.	±150ppm rdg. ±200dgt.

- 確度仕様変更日：2024年8月2日

ご不明な点は、弊社拠点にお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。
不具合発生により多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びするとともに、今後も変わらぬお引き立てを賜りますよう重ねてお願いいたします。

以上